

【様式第1号】

整理番号	
------	--

令和 年 月 日

## 質 問 書

目黒区長あて

住 所 :

商号又は名称 :

代 表 者 名 :

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務受託候補者選定公募型プロポーザルの参加申込等に関して、次の項目を質問いたします。

質問事項

【留意事項】

- 1 質問内容は、簡潔にわかりやすく記入してください。
- 2 質問が複数ある場合は、項目を分けて記入してください。
- 3 質問がない場合は、質問書を提出する必要はありません。

【様式第2号-1】

整理番号	
------	--

( 提出用 ・ 提出者控 )  
いずれかに○を付ける。

令和 年 月 日

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務  
受託候補者選定公募型プロポーザル 参加申込書

目黒区長あて

住 所 :

商号又は名称 :

代 表 者 名 :

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務受託候補者選定公募型プロポーザルについて、以下の書類を添えて参加を申し込みます。

なお、本書の記載事項は事実と相違ないこと及び当社が本プロポーザルの参加資格を有していることを誓約いたします。

- 1 参加者概要書（様式第2号-2） 原本1部、写し2部
- 2 実績調書（様式第2号-3） 原本1部、写し2部

担当者職・氏名

連絡先電話番号

Eメールアドレス

整理番号	
------	--

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務  
受託候補者選定公募型プロポーザル

参加者概要書

(1) 参加者概要

一級建築士事務所番号	
担当部署名及び所在地	

(2) 会社実績及び技術者数

①同種業務に係る受託件数						件
②技術者数（有資格者数）						
資格\分野	意匠	構造	積算	電気設備	機械設備	合計
一級建築士	人	人	人	人	人	人
うち構造設計一級建築士	人	人	人	人	人	人
うち設備設計一級建築士	人	人	人	人	人	人
建築設備士	人	人	人	人	人	人
合計	人	人	人	人	人	人

【注意事項】

- 1 実際に業務委託を担当する部署（本社、支店、営業所）が分かるように記入してください。
- 2 同種業務とは公立小・中・高等学校又は特別支援学校の新築あるいは全面改築工事の基本設計及び実施設計とします。基本設計又は実施設計のどちらかのみ受託実績は含めないでください。
- 3 受託件数は過去15年間（平成23年4月以降）に竣工した施設に係る受託件数とします。
- 4 受託件数は施設ごとに計上してください。（同じ施設に係る複数の契約を別々で計上しないこと。）
- 5 複数の分野を兼務している技術者は最も専門とする分野に計上してください。
- 5 一級建築士及び建築設備士を保持している技術者は一級建築士欄に計上してください。
- ~~6 数値記入欄は、該当する人数を記載してください。~~

整理番号

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務  
受託候補者選定公募型プロポーザル

## 実績調書

## 同種業務の受託実績

No	施設名称	発注者	施設用途	延床面積 構造・規模	受注形態	特別教室の 地域開放	設計業務 受託期間	竣工 年月	受賞歴等	WS の 有無
例	〇市立〇小学校	〇〇県 〇〇市	小学校 学童 公民館	8,000 m <sup>2</sup> RC-5/1	単独	家庭科室 技術室	H27.4～ H29.3	H31.3	文部科学大臣奨励賞	○
1										
2										
3										
4										
5										
6										

## 【留意事項】

- 同種業務とは公立小・中・高等学校又は特別支援学校の新築あるいは全面改築工事の基本設計及び実施設計とします。基本設計又は実施設計のどちらかのみを受託実績は含めないでください。
- 過去 15 年間（平成 23 年 4 月以降）に竣工した施設に係る受託実績のみ記入してください。
- 「施設名称」は、施設ごとに記入してください。
- 「施設用途」は、複合施設の場合、主な併設施設も記入してください。
- 「構造・規模」は、構造種別―地上階数／地下階数を記述してください。（例：RC-5/1）
- 「受注形態」は、「単独」「協力事務所有り」「PFI 等」から、以下を参考とし該当するものを記入してください。
  - ・「単独」は、構造・電気設備・機械設備の担当技術者を自社社員から配置した場合。
  - ・「協力事務所有り」は、構造・電気設備・機械設備の担当技術者のいずれか 1 名以上を協力事務所から配置した場合。設計共同体を組んで受注した場合もこれに含まれます。
  - ・「PFI 等」は、PFI、デザインビルド等の事業において、主として設計業務の中心的立場として携わった場合。
- 「特別教室の地域開放」は、特別教室の地域開放を計画した場合に対象の室名を記入してください。計画しなかった場合は×印を記入してください。なお、体育館・武道場・プールの地域開放は含めないでください。
- 「受賞歴等」がある場合は、賞の名称等を施設ごとに記載してください。
- 「WS の有無」は、ワークショップの実施による児童、教職員、地域住民等の意見の反映があった場合に○印、そうでない場合に×印を記入してください。

【様式第3号-1】

整理番号	
------	--

( 提出用 ・ 提出者控 )  
いずれかに○を付ける。

令和 年 月 日

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務  
受託候補者選定公募型プロポーザル  
第二次審査書類提出届

目黒区長あて

住 所 :

商号又は名称 :

代 表 者 名 :

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務受託候補者選定公募型プロポーザルに係る第二次審査書類について、以下のとおり提出します。

- 1 提案書 (A3版 1~2頁、様式自由) 原本1部、写し10部
- 2 業務遂行体制組織図 (様式第3号-2) 原本1部、写し2部
- 3 管理技術者の経歴等 (様式第3号-3) 原本1部、写し2部
- 4 ワークショップ調書 (管理技術者) (様式第3号-4) 原本1部、写し2部
- 5 意匠・構造・電気設備・機械設備担当技術者の経歴等 (様式第3号-5)  
4名分 1名分ごとに 原本1部、写し2部
- 6 ワークショップ調書 (意匠担当技術者) (様式第3号-6) 原本1部、写し2部
- 7 見積書 (様式第3号-7) 原本1部、写し2部
- 8 提案内容に関する不開示希望部分・理由の疎明書 (様式第3号-8)  
原本1部、写し2部

担当者職・氏名

連絡先電話番号

Eメールアドレス

整理番号	
------	--

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務  
受託候補者選定公募型プロポーザル

業務遂行体制組織図

業務遂行体制組織図

【留意事項】

- 1 部署名・役職名・氏名などで業務執行体制を図示してください。図の体裁について指定はありません。
- 2 資格を有する者についてはその資格を記載してください。
- 3 担当技術者に協力者（協力事務所）の技術者を配置する場合は、協力者の名称、住所等を記載し、協力関係をわかりやすく示してください。

整理番号

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務  
受託候補者選定公募型プロポーザル

## 管理技術者の経歴等

氏名	
年齢	満 歳（提出日現在）
資格取得後年数	満 年（提出日現在）

資 格								
No.	年 月	内 容				摘 要		
1								
2								
3								
4								
5								
業 務 実 績								
	施 設 名 称	延床面積 構造・規模	従事期間	竣工 年月	特別教室の 地域開放	立場	主な業務内容	WSの 有無
1		m <sup>2</sup>	～					
2		m <sup>2</sup>	～					
3		m <sup>2</sup>	～					
4		m <sup>2</sup>	～					
5		m <sup>2</sup>	～					

## 【留意事項】

- 「資格」の摘要欄には資格番号を記入してください。
- 「業務実績」は、過去15年（平成23年4月以降）に竣工した公立小・中・高等学校又は特別支援学校の新築あるいは全面改築工事の基本設計及び実施設計とします。基本設計又は実施設計のどちらかみの業務実績は含めないでください。
- 「業務実績」は施設ごとに記入してください。
- 「構造・規模」は、構造種別―地上階数/地下階数を記述してください。（例：RC-5/1）
- 「特別教室の地域開放」は、特別教室の地域開放を計画した場合に対象の室名を記入してください。計画しなかった場合は×印を記入してください。なお、体育館・武道場・プールの地域開放は含めないでください。
- 「立場」は当該業務の履行当時どのような役割・役職等で関与されたかを記入してください。
- 「主な業務内容」は、当該業務の履行において個人としてどのような業務を担当したかを記入してください。
- 「WSの有無」は、ワークショップの実施による生徒、教職員、地域住民等の意見の反映があった場合に○印、そうでない場合に×印を記入してください。○印を記入した場合は、様式第3号-4に当該ワークショップの実施状況を記入してください。

整理番号	
------	--

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務  
受託候補者選定公募型プロポーザル

ワークショップ調書（管理技術者）

	施設名称	参加者	ワークショップの内容
例	○市立○小学校	住民	新校舎の配置計画について近隣住民を対象としたワークショップを開催し、設計者から各案の模型を提示したうえでメリットデメリット等を説明し、最も良い配置案について合意形成を図った。住民からの質疑について、技術的知見を踏まえ回答した。ワークショップのテーマ出しや当日の進行プログラムの作成等を設計事務所主導で行った。
例	○市立○小学校	生徒・ 教職員	オープンスペースの計画及び活用方法について、教職員に対しどのような活動の場としていきたいかグループワークを行った。各テーブルには、進行役として設計事務所職員を1人ずつ配置し全体コントロール、アイデアを引出す手伝い等を行った。教職員WSの結果を踏まえ作成した計画案を作成し、生徒を対象としたワークショップを実施し、実際に配置する家具のアイデアについて意見集約した。ワークショップのテーマ出しについては、設計の進捗状況を考慮し、複数の案を発注者側に提示し、テーマ検討について設計事務所にて主体的に行った。
例	△市立△中学校	住民	△市が企画・運営・進行する、新校舎の地域開放に係るワークショップについて、当日参加し、主に技術的な質疑応答対応を行った。当該ワークショップの企画、テーマ出し、運営は△市が行った。
1			
2			
3			
4			

【留意事項】

- 1 様式第3号-3「WSの有無」に○印をつけた場合に、当該施設名称ごとにワークショップの内容を記入してください。
- 2 「参加者」は、ワークショップに参加した方（発注者、設計事務所は除く）を記入してください。
- 3 「ワークショップの内容」は、設計事務所が主導して企画・立案・進行を行ったか又は当日の参加のみであるか等がわかるように、ワークショップの実施状況を具体的に記載してください。（記入例を参照のこと）  
設計事務所が主導して企画・立案・進行をせず、発注者側で企画・立案・進行するワークショップに設計者として技術的なサポートを提供する立場として参加のみをした事例は、その旨を記載してください。（記入例を参照のこと）

整理番号

## 目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務

## 受託候補者選定公募型プロポーザル

## 意匠・構造・電気設備・機械設備 担当技術者の経歴等

(対象となる分野に○を記入してください。)

氏名	
年齢	満 歳 (提出日現在)
資格取得後年数	満 年 (提出日現在)

資 格								
No.	年 月	内 容						摘 要
1								
2								
3								
業 務 実 績								
	施 設 名 称	延床面積 構造・規模	従事 期間	竣工 年月	特別教室の 地域開放	立場	主な業務内容	WSの 有無
1		m <sup>2</sup>	平成 ～					
2		m <sup>2</sup>	平成 ～					
3		m <sup>2</sup>	平成 ～					
4		m <sup>2</sup>	平成 ～					
5		m <sup>2</sup>	平成 ～					

## 【留意事項】

- 「資格」の摘要欄には資格番号を記入してください。
- 「資格」に建築設備士を記載する場合は、建築設備士登録証の写しを添付してください。
- 「業務実績」は、過去15年(平成23年4月以降)に竣工した公立小・中・高等学校又は特別支援学校の新築あるいは全面改築工事の基本設計及び実施設計とします。基本設計又は実施設計のどちらかのみ業務実績は含めないでください。
- 「業務実績」は施設ごとに記入してください。
- 「構造・規模」は、構造種別―地上階数/地下階数を記述してください。(例:RC-5/1)
- 「特別教室の地域開放」は、特別教室の地域開放を計画した場合に対象の室名を記入してください。計画しなかった場合は×印を記入してください。なお、体育館・格技場・プールの地域開放は含めないでください。
- 「立場」は当該業務の履行当時どのような役割・役職等で関与されたかを記入してください。
- 「主な業務内容」は、当該業務の履行において個人としてどのような業務を担当したかを記入してください。
- 「WSの有無」は、ワークショップの実施による児童、教職員、地域住民等の意見の反映があった場合に○印、そうでない場合に×印を記入してください。意匠担当技術者に○印を記入した場合は、様式第3号-6に当該ワークショップの実施状況を記入してください。

整理番号

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務  
受託候補者選定公募型プロポーザル

ワークショップ調書（意匠担当技術者）

	施設名称	参加者	ワークショップの内容
例	○市立○小学校	住民	新校舎の配置計画について近隣住民を対象としたワークショップを開催し、設計者から各案の模型を提示したうえでメリットデメリット等を説明し、最も良い配置案について合意形成を図った。住民からの質疑について、技術的知見を踏まえ回答した。ワークショップのテーマ出しや当日の進行プログラムの作成等を設計事務所主導で行った。
例	○市立○小学校	生徒・教職員	オープンスペースの計画及び活用方法について、教職員に対しどのような活動の場としていきたいかグループワークを行った。各テーブルには、進行役として設計事務所職員を1人ずつ配置し全体コントロール、アイデアを引出す手伝い等を行った。教職員WSの結果を踏まえ作成した計画案を作成し、生徒を対象としたワークショップを実施し、実際に配置する家具のアイデアについて意見集約した。ワークショップのテーマ出しについては、設計の進捗状況を考慮し、複数の案を発注者側に提示し、テーマ検討について設計事務所にて主体的に行った。
例	△市立△中学校	住民	△市が企画・運営・進行する、新校舎の地域開放に係るワークショップについて、当日参加し、主に技術的な質疑応答対応を行った。当該ワークショップの企画、テーマ出し、運営は△市が行った。
1			
2			
3			
4			

## 【留意事項】

- 1 様式第 3 号-3「WSの有無」に○印をつけた場合に、当該施設名称ごとにワークショップの内容を記入してください。
- 2 「参加者」は、ワークショップに参加した方（発注者、設計事務所は除く）を記入してください。
- 3 「ワークショップの内容」は、設計事務所が主導して企画・立案・進行を行ったか又は当日の参加のみであるか等がわかるように、ワークショップの実施状況を具体的に記載してください。（記入例を参照のこと）  
設計事務所が主導して企画・立案・進行をせず、発注者側で企画・立案・進行するワークショップに設計者として技術的なサポートを提供する立場として参加のみをした事例は、その旨を記載してください。（記入例を参照のこと）

整理番号

## 見 積 書

件 名：目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務委託

見積金額

(消費税抜き)

十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円

上記の金額をもって受託するため、目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務受託候補者選定公募型プロポーザル募集要項、その他関係法令等承諾の上、提出します。

目黒区長あて

令和 年 月 日

住 所：

商号又は名称：

代 表 者 名：

備考 金額の頭には、¥の記号を付記してください。  
金額の根拠となる内訳書を添付してください。  
(直接人件費の算定における標準設計業務人・時間数等)



【様式第4号】

整理番号	
------	--

令和 年 月 日

目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務  
受託候補者選定公募型プロポーザル  
参加辞退届

目黒区長あて

住 所：

商号又は名称：

代 表 者 名：

「目黒区立下目黒小学校等複合施設改築基本構想・基本設計等業務委託」に係る受託候補者選定プロポーザルについて、令和 年 月 日付け参加申込書を提出したところですが、下記の理由により辞退したいので届けます。

なお、本プロポーザルの参加申込書を提出したことにより入手した区の情報等を他に使用しないことと第三者に提供しないことを誓約いたします。

辞退の理由

担当者職・氏名

連絡先電話番号

Eメールアドレス